短期入所生活介護
介護予防短期入所生活介護

重要事項説明書

社会福祉法人元気村
特別養護老人ホーム 翔裕園

「短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護」

重要事項説明書

当施設はご契約者に対して、指定短期入所生活介護サービス及び指定介護予防短期入所生活介護サービスを提供します。施設の概要や提供されるサービスの内容、契約上ご注意いただきたいことを次のとおり説明します。

※当施設への短期入所は、原則として要介護状態である在宅生活者で、身体的、精神的な介護が必要であり、家庭での介護が困難、介護者の休養が必要等の理由で短期間の施設利用が必要な方が対象となります。

また、介護予防短期入所は、原則として要支援状態である在宅生活者で、心身の機能低下が見られる等、介護が必要となるリスクが高く介護予防のために短期間の施設利用が必要な方が対象となります。

1 施設経営法人

(1) 法人名	社会福祉法人元気村
(2) 法人住所	埼玉県鴻巣市東一丁目1番25号
(3) 電話番号	048-544-0880
(4) 代表者氏名	神成 裕介
(5) 設立年月日	平成5年1月7日

2 ご利用施設

(1) 施設の種類	介護老人福祉施設
埼玉県指定第 1171700139 号
(2) 施設の目的	社会福祉法人元気村が開設する介護老人福祉施設（以下「施設」という。）が行う指定短期入所生活介護サービス及び指定介護予防短期入所生活介護サービス（以下「サービス」という。）の適正な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定め、施設の管理者や従業員が、要介護及び要支援状態にある高齢者に対し、適正なサービスを提供することを目的とする。
(3) 施設の名称	特別養護老人ホーム 翔裕園
(4) 施設の所在地	埼玉県鴻巣市上谷 687 番地 1
(5) 電話番号等	（電話）048-541-8585 （FAX）048-541-8586
(6) 管理者氏名	施設長 武内 健次
(7) 当施設の運営方針	利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるものとします。

要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、食事・入浴・排泄等の介護その他日常生活上の世話及び機能訓練の援助を行う事によって、利用者の心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るものとします。

また、要支援者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう、食事・入浴・排泄等の介護その他日常生活上の支援及び機能訓練を行う事により、要支援者の心身機能の維持回復を図

り、もって利用者の生活機能の維持または向上を目指すものとします。

地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、市町村、居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、他の介護保険施設その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との綿密な連携に努めるものとします。

(8) 開設年月日 平成5年10月1日

(9) 入所定員 13人 (※特別養護老人ホームの空床を利用する場合があります)

3 居室の概要

当施設では以下の居室・設備をご用意しています

居室・設備の種類		室数	備考
居室	本館1階	1室	2人部屋 1室
	本館2階	2室	4人部屋 2室
	新館2階	2室	2人部屋 1室 個室 1室
その他 設備	食堂	3室	本館1階・2階 新館2階に各1室
	浴室	1室	個浴 特殊浴槽
	トイレ	15室	本館1階・2階 新館2階に各5室
	医務室	1室	医薬品 医療機器あり
	静養室	2室	本館・新館に各1室
	機能訓練室	1室	リハビリ機器あり

※ 上記は、厚生労働省が定める基準により、指定介護老人福祉施設に必置が義務づけられている施設・設備です。この施設・設備の利用にあたって、ご契約者に特別にご負担いただく費用はありません。

※ ご契約者から居室の変更希望の申し出があった場合、居室の空き状況により施設でその可否を決定します。また、ご契約者の心身の状況により居室を変更する場合があります。その際には、ご契約者やご家族等と協議の上、決定するものとします。

4 当施設の職員体制及び職員内容

※職員の配置については、指定基準を遵守しています。

	指定基準	職務内容
施設長	1	施設従業者の管理及び業務の管理を一元的に行う
医師	必要数	ご利用者の健康状況、健康保持のための適切な措置をとる
生活相談員	1	ご利用者、ご家族の相談援助、関係機関との連絡調整
介護職員	4	ご利用者の入浴、食事等の介助及び援助を行う
看護職員	1	ご利用者の健康状態のチェック、保健衛生上の指導や看護を行う
管理栄養士	1	ご利用者の栄養指導、調理員の指導等を行う
機能訓練指導員	1	機能の減衰を防止するための訓練を行う
事務員	1	必要な事務を行う

5 施設サービスの内容

サービス内容に関しては以下の通りとなります

(1) 日常生活支援

介護	担当の介護支援専門員が作成した居宅サービス計画書（ケアプラン）に沿って下記の介護を行います。着替え、排泄、食事、入浴等の介助、口腔ケア、体位交換、シーツ交換、移動・移乗介助等
入浴	週に2回の入浴になります。但し、心身の状況に応じ、入浴を控えて清拭等となる場合があります。
排泄	排泄の自立を促すため、身体能力を活用した援助を行います。
食事	朝食 7:30～ 昼食 12:00～ 夕食 18:00～ ※15:00におやつを用意します。 ※お食事は原則として食堂にて召し上がっていただきます。ただし、本人の希望及び体調不良時には居室等にて召し上がることもあります。 ※インスリン接種、胃ろうの方は必要に応じ別途協議いたします。
機能訓練	機能訓練指導員がご利用者にあわせた機能訓練計画を作成し、計画を基に機能訓練を実施し、身体機能低下を防止するよう努めます。 (※希望者のみ)
洗濯	シーツ等リース以外の衣類は施設にて洗濯を行います。
理美容サービス	希望の方は、月に1回以上の訪問理美容に合わせて理美容サービスを受けていただくことができます。希望の方は職員へご相談ください。訪問理美容サービス業者からの請求により実費が個人負担になります。

(2) 余暇活動支援

アクティビティ	利用者一人ひとりの意向を尊重し、アクティビティを実施いたします。 費用が発生した場合の料金は実費が個人負担になります。
行事	個別の誕生日会、秋祭り、敬老会、新年会等の季節行事を行います。

(3) 保健医療サービス

健康管理	看護職員を中心に日常の健康管理を行います。 医療が必要と判断された場合は速やかに医療機関に受診していただきます。
------	---

(4) 家族との交流・地域との交流・その他

行事への参加	当施設が実施する行事には、是非一緒にご参加下さい。 (事前に連絡し参加人数を確認する場合があります)
ボランティア	各行事・日常生活の援助等、様々な活動でボランティアのご協力をいただいております。ボランティアの受付も常時行っています。
福祉教育	近隣小中学校等の総合教育や福祉等の学習の場として、当施設を積極的に提供しています。
災害時相互援助協定	不時の災害発生時（地震・風水害・火災等）に備え、損害を未然に或いは最小限に留めることを目的とし、「埼玉脳神経外科病院」・「このすなわしーングホーム共生園」と相互援助協定を締結しています。
面会時の会食サービス	ご家族の面会時に利用者と一緒にご飯が食べられるよう、会食サービスを行っています。(前日までのお申込みで1食510円になります)

6 利用者負担金

(1) 利用者の方からいただく利用者負担金は「別紙1・2」のとおりです。

この金額は①介護保険の給付の対象となるサービス並びに居室及び食費に係る自己負担額、

②介護保険の給付の対象とならないサービス（個人サービス費）の2種類に分かれます。

（なお、②の費用が必要となる場合には、事前に詳細を説明のうえ、利用者の同意を得なければなりませんとされています。疑問点等があればお尋ねください。）

①の介護保険の給付の対象となるサービス並びに居室及び食費に係る自己負担額については本人の合計所得金額により利用者負担割合が異なります。負担割合については、保険者より交付されます「介護保険負担割合証」にて確認をお願いします。

居室及び食費に係る自己負担額は、保険者より交付されます「介護保険負担限度額認定証」にて確認をお願いします。

7 請求及び支払方法

「別紙1・2」に記載された利用料（利用者負担分の金額）は、1ヶ月ごとにまとめて請求しますので、次のいずれかの方法によりお支払いください。

支払い方法	支払い要件等
口座引き落とし	※ご希望の口座で口座振替がご利用になれます。 埼玉縣信用金庫・ゆうちょ銀行をご利用の場合、サービスを利用した月の翌月の20日（祝休日の場合は直前の平日）、その他の金融機関をご利用の場合はサービスを利用した月の翌月の27日（祝休日の場合は直前の平日）に口座より引き落とします。 ※資金不足等で自動振替が出来なかった場合、ゆうちょ銀行は翌月1日、埼玉縣信用金庫は翌月20日、その他金融機関は翌月27日に再振替となります。
銀行振り込み	サービスを利用した月の翌月の25日（祝休日の場合は直前の平日）までに、事業者が指定する下記の口座にお振り込みください。 ※振込手数料は入居者負担となります。 【金融機関】埼玉縣信用金庫 【店名】鴻巣支店 【店番】010 【預金種目】普通預金 【口座番号】0858595 【口座名義】社会福祉法人元気村 理事長 神成 裕介 読み：フク）ゲンキムラ リジチョウ カンナリユウスケ

8 秘密の保持

(1) 従業者に業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業者である期間及び従業者でなくなった場合においても、その秘密を保持すべき旨を、従業者との雇用契約の内容とします。

(2) 利用者からあらかじめ文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等で利用者の個人情報を用いませぬ。また利用者の家族の個人情報についても、あらかじめ文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等で利用者の家族の個人情報を用いませぬ。

(3) 利用者又はその家族の個人情報について、「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省が策定した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」を遵守し、適切な取扱いに努めます。

9 緊急時の対応方法

事業者は、下記の医療機関に協力をいただき、利用者の状態が急変した場合等には、速やかに対応をお願いするようにしています。

医療機関名称	医療法人社団鴻愛会 こうのす共生病院
所在地	〒365-0027 埼玉県鴻巣市上谷2073-1
電話番号	048-541-1131
診療科目	外科、内科、呼吸器科、泌尿器科、整形外科、脳神経外科、眼科、総合診療科

※緊急の場合、「緊急連絡先」にご記入いただいた連絡先に連絡します。

医療機関名称	医療法人社団デンタルケアコミュニティ フォレストデンタルクリニック 鴻巣院
所在地	〒365-0039 埼玉県鴻巣市東2丁目1-8 1階
電話番号	048-511-6879
医療機関名称	今仁歯科クリニック
所在地	〒365-0062 埼玉県鴻巣市箕田477-15
電話番号	048-598-3187

10 事故発生時の対応

サービスの提供により事故が発生した場合は、速やかに利用者の家族・担当の介護支援専門員（または地域包括支援センター）へ事故の状況や事故の際にとった処置や記録、報告、説明をいたします。

また、必要時には市町村、関係医療機関等への連絡を行い、被害の拡大防止を図るなど必要な措置を講じます。

11 損害賠償について

当事業所において、事業者の責任により利用者に生じた損害については、事業者は速やかにその損害を賠償します。また守秘義務に違反した場合も同様とします。

ただし、損害の発生について、利用者の故意又は過失が認められた場合、あるいは利用者の置かれた心身の状況等を斟酌して、減額するのが相当と認められた場合には、事業者の損害賠償責任を減じさせていただきます。

なお、事業者は下記の損害賠償保険に加入しています。

保険会社名：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
保険名：介護保険・社会福祉事業者総合保険

12 苦情相談窓口

※サービス提供に関する相談や苦情等については、次の窓口で対応します。

窓口担当者	(相談課) 荒井大輔 藤尾朋和 田沼和子 土谷健太郎
解決責任者	(施設長) 武内健次
受付時間	9:00~18:00
受付電話番号	048-541-8585

※上記窓口で解決できない場合は、次の窓口で対応します。

窓口名	社会福祉法人元気村 苦情解決委員会 (理事長主催) 社会福祉法人元気村 虐待防止委員会 (理事長主催)
受付時間	月曜日~土曜日 9:00~18:00 ※祝日・年末年始を除く
受付電話番号	048-544-0880

※次の公的窓口でも相談等を受け付けています。

鴻巣市役所 介護保険課 介護保険担当 〒365-8601 鴻巣市中央1-1	電話 048-541-1321 土日、祝日、年末年始を除く 平日8:30~17:15
埼玉県国民健康保険団体連合会 介護保険課 〒338-0002 さいたま市中央区下落合1704 国保会館	電話 048-824-2568 土日、祝日、年末年始を除く 平日8:30~17:15
埼玉県高齢介護課 高齢者虐待防止担当 〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1 本庁舎1階	電話 048-830-3251 土日、祝日、年末年始を除く 平日8:30~17:00

※第三者委員は、公正中立な立場で、苦情等を受け付け相談に応じていただけます。

加藤 典子 (鴻巣地区)	元鴻巣市認定審査会委員・元看護師	
--------------	------------------	--

13 利用者等の意見を把握する体制、第三者による評価の実施状況等について

1. 利用者アンケート調査、意見箱等利用者の意見等を把握する取組の状況…なし
2. 第三者による評価の実施状況…なし

14 法令遵守について

法人の事業が法令遵守により遂行されるよう、下記の通り責任者を置いております。

法令遵守最高責任者	社会福祉法人 元気村 理事長 神成 裕介
法令遵守責任者	社会福祉法人元気村 理事 西川 雅人
事業所法令遵守責任者	社会福祉法人元気村 特別養護老人ホーム 翔裕園 施設長 武内 健次

15 非常時災害対策

事業者は、非常災害その他緊急の事態に備え、必要な設備を備えると共に、常に関係機関と連絡を密にし、とるべき措置についてあらかじめ防災計画を作成し、防災計画に基づき、年2回、入居者及び従業者等の訓練を行います。

16 身体拘束の廃止

原則として、利用者の自由を制限するような身体拘束を行わないこととします。

ただし、緊急やむを得ない理由により拘束せざるを得ない場合には、事前に利用者及びそのご家族へ十分な説明を行い、同意を得るとともに、その態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由について記録します。

17 施設利用時の留意事項

- (1) 施設の協力医療機関の受診や入院の際の送迎は基本的に施設で行いますが、ご家族の付き添いをお願いします。
- (2) 利用中においても基本的にいつでもご家族と一緒に外出ができます。その際は「外出・外泊届」をご提出いただくか、電話での口頭での連絡をいただけるようお願い致します。届出書が必要な場合は事務室にお申し付けください。ただし、感染症の流行等の理由により外出をご遠慮いただくことがあります。その場合、利用者及びご家族にその理由をご説明いたします。
- (3) 共同生活の秩序を保ち、規律ある生活をお願いします。
- (4) 宗教その他信条の相違などで他人を攻撃し、自己の利益のために他人の自由を侵すことのないようお願いします。宗教の勧誘、特定の政治活動等は行わないよう、お願いします。
- (5) 火気の取扱いはご遠慮ください。
- (6) 利用者から居室変更の申し出や同居者とのトラブル、心身の状況に変化があった場合は居室の空き状況に応じて居室の変更を検討いたします。
- (7) けんか、口論、泥酔、販売行為、誹謗中傷その他、他人の迷惑となるような行為はなさないよう、お願いします。
- (8) 生活環境の保全のため施設内の清潔、整頓、その他環境衛生の保持に協力してくださいませよう、お願いします。
- (9) その他管理上必要な指示について守っていただきますよう、宜しくお願いします。